

区民と区長のタウンミーティング（2022年12月22日開催）

テーマ：令和5年度予算で検討中の主な取り組み（案）

●主な意見一覧

安全・安心なまちの実現に向けた取り組みに対する意見

公園再整備のワークショップに参加している。公園の改修内容や利用ルールについて、区と直接議論できる場があり、嬉しい。しかし、参加者から出た様々な意見に対して、区から後ろ向きな回答をされてしまい、残念だった。より良い公園づくりのため、職員と前向きな議論をしていきたい。

紅葉山公園内に防犯カメラが設置されているが、カメラに死角があり、防犯上不安がある。公園への防犯カメラの設置を拡充してほしい。

区内で犬の散歩をしていると、中野区の公園はペットに非常に厳しいと感じる。ペットは公園に一切入れない、または入れるスペースが限られている。新宿区の落合公園は、ドッグランがあり、多くの人とペットで賑わっている。中野区でもペットを飼う家庭にもやさしい公園の整備を検討してほしい。

若宮・大和町地域を走る巡回バスを見ると、いつも人が乗ってない。野方駅近くまで行ってほしいという意見を多く聞くので、野方駅を巡回ルートに加えるなど、多くの人が利用しやすくなるように、改善してほしい。

区内に空き家が増えていて、もったいないと感じる。区として空き家の有効活用を考えてほしい。

「太陽光発電システムの設置に対する補助の創設」とあるが、太陽光パネルは、使い終わったあとの廃棄物や、地震や風水害で破損するなど、デメリットが顕在化してきている。区としてどう考えているか。

区内各エリアのまちづくりに対する意見

中野は子育て世帯の転出が目立っている。特に野方駅・都立家政駅・鷺ノ宮駅周辺のまちにはファミリー層が少なく、活気がないように感じる。大きい分譲住宅やマンションを増やせるようにし、子育て世帯が住みやすいまちづくりを進めてほしい。

東中野4丁目・5丁目は、行政手続きができる施設がなく、行政サービスが空白化している。東中野区民活動センターで、住民票の発行をはじめとした手続きができるようにしてほしい。また、東中野図書館の閉館により、図書館サービスも空白化している。親子で本を読める場所や、図書の返却ができるような図書館支所を作っていほしい。

子どもたちが、東中野4丁目・5丁目から白桜小学校や塔山小学校まで通学している。小学校までの距離が遠いうえ、通学路に幹線道路があり危険である。新宿区の小学校に通学すれば距離が近く、かつ安全だと思う。このように、区をまたいだ通学ができるよう、近隣区と調整してもらいたい。

旧中野刑務所正門の移築に対する意見

旧中野刑務所正門の移築にあたっては、区民の意見を聴き、よりよい活用方法を検討してほしい。

新庁舎への移転に向けた取り組みに対する意見

新庁舎への移転に伴うペーパーレスの取り組みは、現時点でどのくらい進んでいるのか。

新庁舎の窓口業務は、「来ない、来たとしても迷わない」ことを目指していると聞いている。しかし、この目標を全ての区職員が理解して、新庁舎移転に向けた取り組みをしているのか疑問である。また、区の業務のデジタル化に全ての職員が対応できるのか。